

新潟県生連

新潟県生活と健康を守る会連合会
 〒950-0088 新潟市中央区万代1-2-6-403
 TEL025-241-0288
<https://niigatakenseiren.iinaa.net/index.html>

一人はみんなのために
みんなは一人のために

大軍拡、大增税を許さない 自分で計算し税申告を

確定申告の時期がやってきました。岸田首相は、国会で、「外交をすすめるうえでも軍事力を増強する」と、軍備を拡大して相手国を脅す姿勢をあらわにしました。政治の仕事は、外交によって平和を守ることです。5年間で軍事費を43兆円に増額し、国民に大增税と福祉切り捨てを押し付けるなど、とんでもありません。

新潟県生活と健康を守る会連合会（新潟県生連）は、1月22日に第4回理事会を開き、大軍拡と大增税、社会保障切り捨てに反対し、税金は自分で計算して申告する運動をおこない、会員90世帯、新聞読者90人をふやす「春の大運動」の方針を決めました。みんなが力を合わせて「大運動」を成功させましょう。

岸田内閣の大軍拡・大增税ノ一 著名人が声上げる

著名人の発言は「しんぶん赤旗」より

愚かな戦争、挑んで負けて、あとは焼け跡残るだけ

林家木久扇さん
落語家

「新しい戦前」と指摘

タモリさん
タレント

議論もなしに大軍拡をすすめることは「怖い」

吉永小百合さん
女優

「この政策転換はあり得ない」

河野洋平さん
元衆議院議長

「先ずは外交をしなければいけない」

福田康夫さん
元総理大臣

コロナ医療費まで 軍事費2倍にまわす

昨年の夏に、コロナと熱中症で倒れました。いくらお願いしても入院できませんでした。国が重症患者向け病院ベッドを減らして、医療がひっ迫したからです。浮かせたコロナの医療費を軍事費に回すとのこと。命よりも戦争を優先するなんて腹が立つ。
新発田 倉島幸平

敵基地攻撃で日本を 戦争に巻き込むな

国は、「敵基地攻撃能力」を持つことを決めました。アメリカが、海外の戦争で自衛隊に敵基地攻撃を求めたら、日本は拒否できません。日本が攻撃されていないのに、アメリカの戦争に巻き込まれ、戦場になる危険があります。そんな憲法違反はゴメンです。
村上 斎藤正直

「復興税」までも軍事費に使うなど許せない

納める税金の2%を「復興税」として納税しています。この半分1%を軍事費に充てると国が言っていることを、学習会で知りました。あまりの被災者への仕打ちに、怒りが込み上げました。戦争は平和な生活を壊す。許せません。
新潟 内藤絢子

昨年中に収入のなかった方、非課税所得のみの方 税金の申告をおすすめします。

(長岡市の市民税申告の説明より)

昨年中に収入のなかった方、非課税所得のみの方について「申告の義務はありませんが、国民健康保険料等の各種保険料や保育料といった各種制度の判定に影響が出たり、所得・課税証明書の発行ができないといった支障をきたすことがありますので、申告書の提出をお勧めします。」



第3回新潟県生連理事会 1月22日 新潟市

「税金説明会」「暮らしの相談会」 各地で計画すすむ

北区 北区では3カ所で「税金説明会」「暮らし相談会」を計画しています。チラシは5,000枚を新潟日報に折り込み、他は手配りします。昨年は、葛塚の会場に会員以外の5名・会員7名の12名が参加。3名が入会しました。今年も会員をふやそうと準備をすすめています。

秋葉 秋葉区では2カ所で「税の説明・学習会」を行います。みんなで学び教え合って、自分で計算し、申告しようとして計画したものです。当面2,000枚のチラシを配布する予定です。長年続けてきたので成功させようと、話し合っています。

新潟 新潟では「税の説明会」「暮らし相談会」を16カ所で行う予定です。チラシは当面2万枚を配布します。1月21日に実務援助者をふやすために、12名が参加して、学習会をおこないました。

非課税申告で医療費半分

年金と臨時のタクシー運転手の収入で生活しています。4年前に夫と死別しているので寡婦控除をつけられると、守る会から教えてもらい申告しました。がんのため4万円を超えてかかっていた医療費の支払いが半分になりました。税金の申告はとても大事だと知りました。

新潟市 T・Eさん；

配偶者控除で41万の負担が減りました

税務署の相談会で「夫を配偶者控除にして」と言ったのに、守る会の説明会で配偶者控除がついていないことがわかりました。住民税申告をやり直したら、住民税非課税となり、次の結果になりました。①住民税4,000円が戻ってきた

②介護保険料自分の分31,900円、夫分55,700円が戻った

③給付金10万円の対象になった

④緊急小口資金20万円返済免除に
新潟守る会「いのち」より

知人友人を紹介してください

いま、生活と健康を守る会では、税金や暮らし、仕事、住宅など様々な問題で相談場所を求めている人々の要望に応える「説明会」や「相談会」をおこなっています。そして、国や県、市町村に向けて要求を実現する力を強めるために、会員90世帯・新聞読者90人をふやす活動をすすめています。

強く大きな生活と健康を守る会をつくるために、知人に入会や購読をすすめてください。一人で紹介活動は大変という人は、知人を守る会にご紹介ください。